

平成 19 年度

事業計画書

平成 19 年 3 月

財団法人 徳川黎明会
総務部
徳川美術館
徳川林政史研究所

総務部

1. 事業事項

- | [] 研究
(課 題) | (担 当) | (開始) |
|---------------------------------|---------------------|--------|
| (1) 尾張徳川家の婚姻について | 専務理事・総務部長 学芸員 近松真知子 | 昭和62年 |
| (2) 尾張徳川家系図の調査研究 | 同 上 | " 63年 |
| (3) 近世初期漢画の研究 | 非常勤学芸員 林 里絵 | 平成12年 |
| (4) 江戸時代の国学興隆が絵画製作に及ぼした影響について | 同 上 鎌田純子 | " 19年 |
| (5) 川面版 源氏物語絵巻の研究 | 林 里絵・鎌田純子 | " 19年 |

[] 編纂・刊行

- (1) 「金鯨叢書」(第35輯) 近松真知子・林 里絵

[] 財団法人徳川黎明会徳川美術館拡充整備基金の会 会員募集の推進

「特定公益増進法人」として平成19年2月9日通算第9回目の認定を受けた。

総務部と徳川美術館で密接に連携し、目標額の達成のためあらゆる努力を払う。

会長 徳川義崇

[] 美術館業務応援

- (1) 広報活動支援 近松真知子

[] 部外協力

- (1) TV出演・講演 申し込みを審査し、可能な限り協力する。

[] 写真資料の整理・貸出

- | | |
|-----------------|-------------|
| (1) 徳川美術館分 | 宮 裕美 |
| (2) 徳川林政史研究所分 | 庶務担当課長 神田映子 |

[] 所蔵図書 of 整理

鶴岡香織

- (1) 新着図書・寄贈図書の分類・整理・データ入力を行う。
- (2) 新着雑誌・寄贈雑誌の整理・データ入力・製本を行う。
- (3) 旧受入図書の未整理分を整理し、それに伴う書架移動を進める。
- (4) 除籍対象図書を選定し、除籍を行う。
- (5) 除籍対象雑誌を選定し、除籍を行う。
- (6) 図書データベースのネットワーク化に向けて美術館・林政史研究所と連携して作業する。

2. 庶務事項

[] 当会諸規程の整備

前年度に引続き諸規程の見直しを行う。

近松真知子・各部協力

[] コンピューターシステム化の促進及び見直し

徳川義崇・各部協力

[] 財団史史料の整理

徳川義崇

- [] 明治初期華族写真資料の整理 徳川義崇

- [] 財団会計業務手順の見直し
 新公益法人会計基準に対応するための課題を検討する。
会計・経理担当課長 田中博之・各部協力

- [] 収支決算監査 平成19年 5月

- [] 理事会・評議員会開催 平成19年 5月
 - (1) 平成18年度収支決算審議のため理事会・評議員会開催
 - (2) 平成19年度収支更正予算および平成20年度収支予算審議のため
 理事会・評議員会開催 " 20年 3月

- [] 徳川園協議会への参加
 名古屋市蓬左文庫及び徳川園の運営について引続き関係諸機関と協議する。

- [] 主務官庁事項 平成19年 4月
 - (1) 平成19年度科学研究費補助金（特定奨励費）交付請求書提出 " 6月
 - (2) 平成18年度事業報告書ならびに収支決算書提出

徳川美術館

1. 事業事項

[] 研究	(担当)	(開始)
(1) 館蔵品悉皆調査	学芸部共同	昭和63年
(2) 尾張徳川家関係寺社蔵品調査	同 上	" 58年
(3) 尾張徳川家御道具帳のデータベース化	同 上	平成 7年
(4) 徳川美術館蔵仏画の調査研究	副館長 学芸員 山本泰一	昭和49年
(5) 請来仏画の研究	同 上	" 56年
(6) 阿弥派の研究	同 上	平成 7年
(7) 『君台観左右帳記』の研究	専門参与 学芸担当 佐藤豊三	昭和58年
(8) 茶の湯の名物道具について(名物論) - 『玩貨名物記』を中心に -	同 上	" 63年
(9) 尾張徳川家江戸屋敷における文化活動	同 上	平成 3年
(10) 徳川義直の文化活動	同 上	" 11年
(11) 近世名古屋城下における文芸活動 - 尾張藩土を中心に -	企画情報部部長代理 小池富雄	昭和57年
(12) 幸阿弥派の蒔絵の研究	同 上	平成元年
(13) 唐物漆器の研究	同 上	" 10年
(14) 古代・中世の料紙装飾の系譜	学芸部長 四辻秀紀	昭和60年
(15) 歌絵・物語絵の研究	同 上	平成 3年
(16) 近世絵画の研究	学芸員 吉川美穂	" 6年
(17) 尾張における画家の活動について - 田中訥言を中心に -	同 上	" 11年
(18) 尾張徳川家旧蔵の古典籍および文書について	学芸員 並木昌史	平成 8年
(19) 近世有職織物の調査研究	同 上	" 10年
(20) 中近世の絵画および工芸意匠の研究	学芸員 龍澤 彩	" 13年
(21) 尾張徳川家伝来中国絵画の研究	学芸員 志賀太郎	" 17年

[] 文化財保存

- (1) 修理 重要文化財 葉月物語絵巻(継続)
浮世絵画帖 折本装 一帖(113枚)
徳川家綱筆 團扇 軸装 一幅
「直鋒」纏 松平忠吉所用
薄紅地蓬萊葵紋付産衣 徳川綱誠着用
茶白鼠細格子産衣 徳川綱誠着用
扇散蒔絵鼓箱(苅田蒔絵小鼓収納箱)
楽器図衝立
- (2) 復元 徳川家康着用 浴衣 三領(継続)
- (3) 収蔵庫内棚作成
- (4) 「国宝 源氏物語絵巻」詞書料紙の科学的調査に基づく復元模写事業の推進
- (5) 「国宝 源氏物語絵巻」現状模写事業の推進 東京芸術大学 協力

[] 教育・普及

- (1) 定期研究発表会 (月 日) (内 容) (講 師)
- 第51回 6月30日 尾張徳川家の蔵帳にみる唐物染付(仮称) 佐藤豊三
- 第52回 平成20年2月9日 徳川義直と広幡忠幸 並木昌史
- (2) 記念講演会 (月 日) (講 師)
- 4月14日(土) 江戸時代の大名(仮称) 徳川林政史研究所所長 竹内 誠
- 9月8日(土) 修復について(仮称) 岡岩太郎氏 または 室瀬和美氏(予定)
- 10月6日(土) 石山切 料紙創作作家 福田行雄氏()
- (3) 土曜講座 「よくわかる大名のくらしぶり」 (年 月 日) (内 容) (講 師)
- 4月21日 尾張徳川家と徳川美術館 徳川義崇
- 5月19日 歴代の殿様と大名道具の由緒 志賀太郎
- 6月23日 美術工芸品にみる「水」のデザイン 龍澤 彩
- 7月7日 尾張徳川家の菩提寺：相応寺 小池富雄
- 7月28日 歴史を動かした戦い「長篠の合戦」 並木昌史
- 9月15日 徳川美術館と文化財修復 吉川美穂
- 10月13日 本願寺本三十六人家集と石山切 四辻秀紀
- 11月17日 国宝源氏物語絵巻復元模写から得られたこと "
- 平成20年
- 2月16日 泪の茶杓 山本泰一
- 3月8日 秀吉側近としての利休 大日本茶道学会副会長 田中仙堂
- (4) 夏期講座 「石山切」 (月 日) (内 容) (講 師)
- 8月21日(火)・22日(水) 講 義 四辻秀紀ほか
- 23日(木) 見学会
- (5) 能楽講座「尾張徳川家の能」 テーマ：通小町
- 4月7日(土) 小町物にみる小町 歌 人 馬場あき子氏
- 5月12日(土) 観世流「通小町」面と装束と謡 能楽シテ方観世流 観世喜正氏
- 6月9日(土) 宝生流「通小町」面と装束と謡 能楽シテ方宝生流 辰巳満次郎氏
- 8月11日(土) 通小町の音楽 能楽笛方藤田流 藤田六郎兵衛氏
- (6) 徳川林政史研究所 古文書入門講座「江戸時代の古文書を読む - 文化・文政の世 - 」
- 6月23日(土) 十一代将軍家斉とその時代 林政史研究所 所 長 竹内 誠
- 6月30日(土) 将軍家斉の官位昇進儀礼 " 副所長 深井雅海
- 7月7日(土) 尾張藩の代替わりと押し付け養子(一) " 研究員 白根孝胤
- 7月14日(土) " (二) " " "
- 7月21日(土) 将軍の鯛と御用魚問屋(一) " 主任研究員 太田尚宏
- 7月28日(土) " (二) " " "
- (7) 古美術相談会
原則として毎月第一土曜日午後に行う。
- (8) ギャラリー・コンサート 4回程度開催予定

- (9) 特別企画
 (年 月 日) (内 容)
 5月 5日 端午の節供特別企画 親と子の甲冑教室
 8月 1日～31日 夏休み子供特別企画(ギャラリー・クイズ、歴史教室ほか)
 平成20年
 3月 1日 雛まつり特別企画 十二単着付教室

- (10) 会員のための見学会
 国内 春・秋の特別展をみる
 海外 史跡・展覧会をみる

- (11) 学芸員実習 7月25日～8月2日

- (12) 出講
- | | | |
|----------|------|------|
| 名古屋造形芸術大 | 通年 | 山本泰一 |
| 東海学園大学 | 集中 | " |
| 名古屋芸術大学 | 通年 | 佐藤豊三 |
| 愛知県立芸術大学 | 集中 | " |
| 名古屋外国語大学 | 前期 | 小池富雄 |
| 南山大学 | 後期 | " |
| 南山大学 | 前期 | 四辻秀紀 |
| 愛知淑徳大学 | 後期 | " |
| 名古屋芸術大学 | 後期集中 | 吉川美穂 |
| 椋山女学園大学 | 集中 | " |
| 愛知県立大学 | 後期 | 龍澤 彩 |

- (13) 雑誌・報道広報資料作成(ポスター・ちらし・ニュースレター)

- (14) ホームページの随時更新

- (15) 土曜子ども教室の開催・小中生向け普及教育活動・館外出講講座

- (16) 中学・高校・大学 職場体験の受け入れ

- (17) 東邦コミュニティカレッジ 共催講座
 6月10日・17日・24日 「畑儀文さんをむかえて」

[] 展 覧 会

- (1) 常設展示 (第1室～第6室)
 大名の生活と文化 約一ヶ月毎に展示替

- (2) 企画展示 (第7室～第9室)
 (会 期) (展 覧 会 名 称) (担 当)
 4月14日～5月27日 春季特別展 尾張徳川家初代義直襲封400年記念
 尾張の殿様物語 志賀
 朝日新聞社共催

6月2日～7月16日	企画展示 ”水”七変化 - デザインされた水の形 - 日本経済新聞社共催	龍澤
7月21日～9月2日	企画展示 天下取りへの道 戦国武将たち 中日新聞社共催	並木
9月8日～9月30日	新館開館20周年記念 特別展 修復された宝物 - この20年の歩み -	吉川
10月6日～11月4日	新館開館20周年記念 秋季特別展 王朝美の精華・石山切 - かなと料紙の競演 - 中日新聞社共催	四辻
11月10日～12月9日	新館開館20周年記念 特別展 平成復元模写全図一挙公開 よみがえる源氏物語絵巻 中日新聞社・NHK共催	四辻
12月10日～平成20年1月31日	臨時休館	
2月1日～4月6日	特別陳列 尾張徳川家の雛まつり 中日新聞社共催	四辻

(3) 特別展示
千利休 泪の茶杓 平成20年2月23日～3月2日

(4) 特別観覧
葵茶会 (3日間) 5月12日・13日・20日
徳川茶会 (7日間) 10月7日・14日・20日・21日
・27日・28日・11月4日

(5) 蓬左文庫展示
約1ヶ月ごとに展示替

4月11日～5月27日	春季特別展 尾張の殿様物語	志賀
5月30日～7月22日	城下のお寺 相応寺	小池
7月25日～9月30日	近世人の中国知識 詩書画三絶	志賀
10月3日～11月4日	秋季特別展 王朝美の精華・石山切	四辻
11月7日～12月9日	絵手本 - 近世のイメージ・アーカイヴ -	龍澤
1月4日～2月17日	大名家の儀礼	並木
2月20日～3月30日	姫君のよそおい	吉川

(6) 展示指導・協力・監修
よみがえる源氏物語絵巻 復元模写展 NHK中部ブレイズ
3月1日～4月1日 横浜そごう
6月7日～7月29日 サンリツ服部美術館

「徳川家の姫君 - 華麗なる世界」徳川美術館名品展 富山県水墨美術館・北日本放送
4月6日～5月13日 富山県水墨美術館

「大徳川家展」

10月10日～12月2日 東京国立博物館

東京国立博物館・テレビ朝日・博報堂

(7) 新館開館20周年記念企画

能管蝉折・苅田鼓・能復元装束による競演

11月1日 名古屋能楽堂 藤田六郎兵衛・大倉源次郎・片山九郎右衛門

[] 編集

- | | |
|--------------------------|-------------------|
| (1) 特別展図録作成(尾張の殿様物語・石山切) | 学芸部 |
| (2) 金鯨叢書(第35輯) | 同上 |
| (3) 尾陽(第5号) | 同上 |
| (4) 徳川黎明会叢書 | 同上 |
| (5) 源氏物語絵巻の科学的分析報告書 | 同上・東京文化財研究所・五島美術館 |
| (6) ビデオライブラリー作成 | 学芸部 |

[] 図書

- | | |
|--------------|-----|
| (1) 受入、整理、管理 | 学芸部 |
|--------------|-----|

[] 館蔵品コンピューター入力

- | | |
|---------------------|-----|
| (1) キャプション作成 | 学芸部 |
| (2) 展示作品リスト(来館者用)作成 | 同上 |
| (3) 調書入力 | 同上 |
| (4) 写真データ入力 | 同上 |

[] 広報活動

(1) 誘致活動

マスメディアへの周知
広告掲載(新聞・雑誌・看板など)
インターネットの活用

(2) 他の美術館・博物館との連携

(3) 刊行物作成・配布

徳川美術館だより「葵」の発行(年4回)
各種印刷物の作成

(4) ボランティア業務の運営

ボランティアの養成
展示解説の充実
体験型解説の実施
ボランティアの会見学会の実施

(5) 館外広告とサインの見直し

2. 処 務 事 項

[] 販 売 促 進

(1) 来館者拡大 (来館者数の状況把握と周知徹底)

団体シェア - の拡大 (目標: 15%)

a) 旅行会社への営業強化

b) ライオズクラブ、ロータークラブ、日本青年会議所、議員後援会、各種組合等へのアプローチ

c) 企業の会議、等の誘致

2 個人客の利用促進

a) 提携先 (ホテル、教育委員会、他施設、等) の拡大

b) 賛助会員 (法人) の拡大

c) 顧客ニ - ズの把握と反映

d) 百貨店友の会の前売り券販売強化

(2) 大学メンバーシップの拡大と維持 (目標: 新規3校)

(3) 休館日及び閉館後の貸切利用 (プライベートミュージアム) 誘致、及びギャラリー - ウェディングの提携拡大

(4) 宝善亭の弁当の販売促進

(5) ミュ - ジアムショップ販売の拡大

1 商品陳列、企画の工夫

2 販促ができる商品知識の習得

(6) 茶会茶券の販売促進と運営 (目標: 400名 / 1日)

1 葵茶会 (3日)

5月12日 (土)、13日 (日)、20日 (日)

2 徳川茶会 (7日)

10月7日 (日)、14日 (日)、20日 (土)、21日 (日)、27日 (土)、28日 (日)

11月4日 (日)

[] 管 理

(1) 営繕 (費用の削減及び支払時期の交渉)

館内整備

a) 冷温水配管の交換 (12 ~ 1月)

b) 宝善亭パッケ - ジェアコンの交換

c) 調光装置、照明器具全般交換の検討

d) ビデオブースの改装

e) 自動火災報知設備更新

f) 平成20年度年賀寄付金応募

平成20年1月休館対策の推進

茶室整備 特に山ノ茶屋建物の歪み修理検討

庭園整備 樹木の伐採・植樹を中心に

建物・設備「短期計画(3ヶ年)」の立案と遂行

(2) 空調設備改修工事の為、臨時休館 12月10日 ~ 平成20年1月31日

(3) 備品管理の推進

(4) 建物維持管理
設備保守の契約内容の見直し

(5) コンパニオン教育

[] 徳川美術館運営懇話会の開催

[] 新館開館20周年記念 レセプション 10月5日(金)

[] 徳川美術館拡充整備基金の会 会員募集の推進

[] 「文化財保存事業補助金」(国庫補助事業)及び「徳川美術館拡充整備基金」の用途

平成19年度は下記のように用途することを計画している。

(1) 「文化財保存事業補助金」(国庫補助事業)
〔文化財保存事業〕 重要文化財 葉月物語絵巻 修理(継続)

(2) 「第1回 徳川美術館拡充整備基金」
〔文化財保存事業〕 徳川家康着用 浴衣 三領 復元(継続)

(3) 「第2回 徳川美術館拡充整備基金」
〔文化財保存事業〕 徳川家康着用 浴衣 三領 復元(継続)
浮世絵画帖 折本装 一帖(113枚) 修理
徳川家綱筆 團扇 軸装 一幅 "

〔施設整備事業〕 収蔵庫内棚 作成
ビデラブラー "

(4) 「第3回 徳川美術館拡充整備基金」
〔文化財保存事業〕 「直鋒」纏 松平忠吉所用 修理
薄紅地蓬萊葵紋付産衣 徳川綱誠着用 "

茶白鼠細格子産衣 徳川綱誠着用 "

扇散蒔絵鼓箱(蒔田蒔絵小鼓収納箱) "

楽器函衝立 "

〔施設整備事業〕 自動火災報知設備 更新

徳川林政史研究所

1. 事業事項

[] 研究

(1) 継続

(課 題)

近世材木商の研究
江戸の園地政策
江戸～明治期における林野行政と地域社会
近世大名権力の形成と幕藩関係
都市近郊山村における林業の展開とムラ社会

(担 当)

所 長 竹内 誠
副 所 長 深井雅海
主任研究員 太田尚宏
研 究 員 白根孝胤
筑波大学助教授 加藤衛拓

(2) 新規

上州山村にみる御巢鷹山と山林経営
近世木曾山における植林事業の展開
飛騨幕領における植林政策の展開－天保期を中心に－

非常勤研究員 佐藤孝之
非常勤研究生 田原 昇
" 高橋伸拓

(3) 以上の課題研究に関する中間報告のため、研究会を開催する。

(4) 非常勤研究生17名を採用し、若手研究者の育成を図る。

[] 編集・刊行

(1) 平成19年度「研究紀要」第42号(B5判 300ページ前後)を編集・刊行する。
白根孝胤・太田尚宏

[] 史料調査

(1) 全国森林管理局所蔵史料調査 太田尚宏・白根孝胤

平成14年度より文部科学省の科学研究費補助金(特定奨励費)を受けて、統廃合により散逸の危機にある森林管理局所蔵史料の調査を開始した。今年度は下記の調査を行う予定である。

九州森林管理局所蔵史料調査(熊本県・熊本市)
中部森林管理局所蔵史料調査(長野県・長野市)
関東森林管理局所蔵史料調査(群馬県・前橋市)
中部森林管理局所管森林管理署等所蔵史料調査(長野県・木曾福島町など)
近畿・中国森林管理局所蔵史料調査(大阪府・大阪市)

尚、今までの調査成果を広く一般に公開するため、諸学会などと共同で、下記の研究会を企画している。

- ・テーマ 「国有林史料の保存と活用に向けて」
- ・日時 2007年5月19日(土) 13:30～16:30
- ・会場 東京大学農学部
- ・報告 太田尚宏(主任研究員)
加藤衛拓(非常勤研究員)
田原 昇(非常勤研究生) ほか1名の予定
- ・主催 徳川林政史研究所・林業経済学会・地方史研究協議会(予定)

(2) 民有林業関係史料調査 白根孝胤・太田尚宏

八雲産業(株)八雲事業所所蔵史料調査(北海道・八雲町)

- (3) 研究資料(複写・写真撮影資料を含む)の調査・収集
 - 金沢市立玉川図書館所蔵史料調査(石川県・金沢市)
 - 彦根城博物館所蔵史料調査(滋賀県・彦根市)
 - 茨城県立歴史館所蔵史料調査(茨城県・水戸市)
 - 岐阜県歴史資料館所蔵史料調査(岐阜県・岐阜市)

[] 所蔵史料の整理

- (1) 日常業務において実施する史料整理・点検

徳川林政史研究所収集史料の整理・目録作成作業を行う。	太田尚宏
尾張徳川家文書の新目録作成・点検作業を行う。	白根孝胤
徳川林政史研究所収集絵図の整理・目録作成作業を行う。	太田尚宏・研究生
蜂須賀家文書の整理・目録作成を行う。	"
勤王誘引書類の整理・目録作成を行う。	"
単独史料「竹熊手」の内容細目作成作業を行う。	太田尚宏
史料の補修や装備、書庫内の整理など、史料および保存環境の保全につとめる。	深井雅海・太田尚宏・白根孝胤
所蔵古写真のデジタル化を進める。	白根孝胤

- (2) 研究生による史料整理 白根孝胤・太田尚宏
 - 研究員の立ち会いによる指導・助言のもと、石河家文書の整理・目録作成作業を行う。

- (3) 愛知県史との共同史料整理 太田尚宏
 - 蟹江鈴木家文書の整理を継続する。

[] 所蔵史料の目録刊行

- (1) 尾張徳川家文書に関する内容調査・補充整理を進め、「研究紀要」第42号に「尾張徳川家文書目録(4)」を掲載する。 白根孝胤
- (2) 研究生による史料整理の成果として、「研究紀要」第42号に「石河家文書目録(3)」を掲載する。 白根孝胤・太田尚宏
- (3) 徳川林政史研究所収集史料に関する内容調査・補充整理を進め、「研究紀要」第42号に「徳川林政史研究所収集史料目録(1)」を掲載する。 太田尚宏
- (4) 史料整理の成果として、「研究紀要」第42号に「勤王誘引書類目録」を掲載する。 "

[] 教育・普及

所長・副所長・研究員

- (1) 前年度に引き続き、豊島区教育委員会との共催で、一般向けの古文書解読講座「徳川林政史研究所公開講座」を開催する。
- (2) 徳川美術館主催の「徳川林政史研究所 古文書入門講座」に講師として参加する。
- (3) 平成16年度に実施した第6回「徳川林政史研究所公開講座」の成果をまとめた書籍を刊行する。
- (4) 平成17年度に実施した第7回「徳川林政史研究所公開講座」の成果をまとめた書籍を編纂する。

[] 所蔵史料データベースの構築および保存

- (1) 目録刊行作業に合わせて徳川林政史研究所収集史料に関する目録データの修正・補充を行う。太田尚宏
- (2) 目録刊行作業に合わせて尾張徳川家文書に関する目録データの修正・補充を行う。白根孝胤
- (3) 石河家文書の目録データ入力を実施する。〃
- (4) 徳川林政史研究所収集絵図の目録データ入力を実施する。太田尚宏
- (5) 蜂須賀家文書の目録データ入力を実施する。〃
- (6) 勤王誘引書類の目録データ入力を実施する。〃
- (7) 目録刊行済みの史料群のうちでデータ化が進んでいないものについて、パソコン入力を進める。太田尚宏・白根孝胤・鶴岡香織
- (8) 所蔵史料に関する目録データの拡充につとめ、検索方法や活用のあり方を引き続き検討していく。太田尚宏・白根孝胤・鶴岡香織
- (9) ホームページ等を利用した目録データ公開体制のあり方について検討していく。太田尚宏・白根孝胤・鶴岡香織

[] 所蔵図書の整理

鶴岡香織

(1) 図 書

新着図書・旧受入分、及び寄贈図書の分類・整理・データ入力を行う。
冊子・ソフトカバーの目録等について製本し、貴重本の散逸を防ぐ。
寄贈依頼を発送し、蔵書の充実に努める。
除籍対象図書を選定し、除籍を行う。

(2) 雑 誌

新着雑誌・寄贈雑誌の整理・データ入力を行う。
製本することによって雑誌の散逸を防ぎ、それと共に欠号の補完を行う。
「研究紀要」の交換先を検討する。
所蔵雑誌の収蔵範囲について検討する。
除籍対象雑誌を選定し、除籍を行う。

(3) 抜 刷

各種抜刷を分類・整理・データ入力を行う。

(4) 図書データベースのネットワーク化に向けて作業する。

[] 閲覧・複写・出陳・レファレンス業務

(1) 毎週火曜日・水曜日を閲覧許可日とし、所蔵史料を閲覧に供する。

(2) 閲覧対象とする史料群は以下の通りとする。

旧蓬左文庫所蔵史料
尾張徳川家文書
八雲史料
林政史研究所収集史料
旧名古屋税務監督局所蔵史料（旧愛知県庁文書を含む）
写真資料
絵図類
日本林制史調査資料
その他

- (3) 所蔵史料の複写サービスに際し、総務部と協力して史料出納や撮影補助などに従事し、業務の円滑化を図る。 太田尚宏・白根孝胤・鶴岡香織
- (4) 他館からの史料出陳申請に対しては、可能な限り協力していく。 太田尚宏
- (5) 電話や書簡によるレファレンスについて、適切な内容のものであれば可能な限りこれに協力する。 太田尚宏・白根孝胤

2. 処務事項

[] 外部関係

(1) 文部科学省

下記の文書を会長名を以って文部科学大臣に提出の予定		太田尚宏・鶴岡香織
平成18年度	科学研究費補助金(特定奨励費)実績報告書	平成19年 4月
平成19年度	科学研究費補助金(特定奨励費)交付申請書	平成19年 4月
"	"	補助事業実施状況報告書(第1-四半期) " 7月
"	"	" (第2-四半期) " 10月
平成20年度	"	事業計画調書 " 11月
平成19年度	"	" 補助事業実施状況報告書(第3-四半期) 20年 1月

(2) 科学研究費補助金

科学研究費補助金に係る申請事務及び経費管理事務 鶴岡香織

(3) その他の外部補助金

上記の他の外部補助金に係る申請事務及び経費管理事務 白根孝胤・鶴岡香織

[] 寄付金関係

財団法人徳川黎明会徳川美術館拡充整備基金の会 会員募集の推進
 特定公益増進法人として平成19年2月9日に通算9回目の認定を受けた。
 総務部と徳川美術館に協力して、目標額の達成のためあらゆる努力を払う。

[] 蓬左文庫との協力

名古屋市蓬左文庫との連携に伴い、引き続きその運営について協議する。

[] 備品購入

ノートパソコン 1台 を購入予定。